

しおがぜだれり

田子浦地区コミュニティバス

令和3年7月 富士市都市計画課発行

田子浦地区コミュニティバス「しおかぜ」は、平成19年4月に運行を開始し、14年 が経過しました。

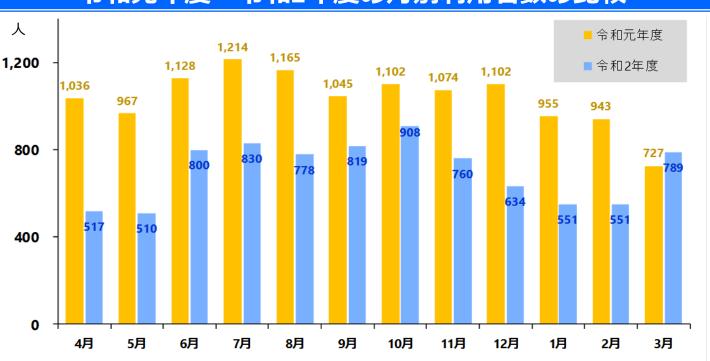
今回の「しおかぜだより」では、令和2年度の実績等についてお知らせします。

令和2年度の評価

評価指標	令和 元 年度	目標値	令和 2 年度	前年比	評価	
利用者数	12,458人	12,458 人以上 ※前年度より増	O.44/ \	-4,011人	8	
収支率	35.5%	33.3%	22.8 %	-12.7 %	8	

前年度と比較して利用者・収支率は共に減少しました。

令和元年度・令和2年度の月別利用者数の比較



令和元年度と比較すると、**3月を除くすべての月で利用者が減少**し、特に4、5月は、新型コロ

ナウイルスの影響により大幅に利用者が減少したと考えられます。

内面もごらんください!

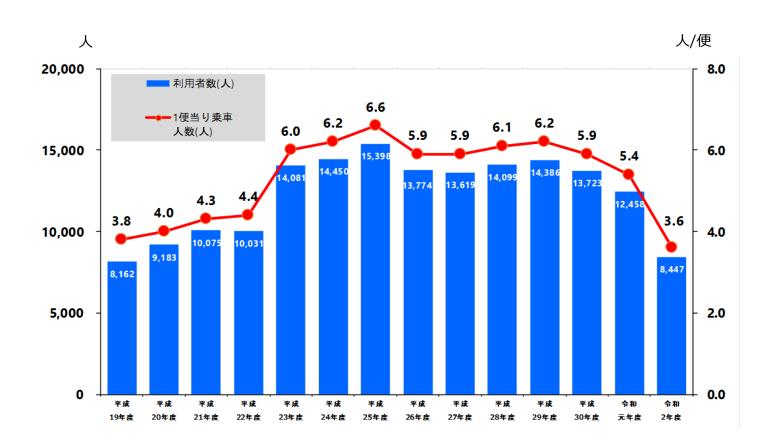
年度別利用実績

「しおかぜ」は、富士市で最初に運行を開始したコミュニティ交通です。

平成19年4月25日の本格運行開始以降、田子浦地区の皆さまの「くらしの足」として利用されてきました。

皆さまのご愛顧、ご協力もあり、平成30年度に利用者15万人を突破しています。

年度	平成 19 年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28年度	平成 29 年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	合計
運行日数(日)	269	290	290	291	293	290	291	290	291	291	291	289	287	290	4,043
利用者数(人)	8,162	9,183	10,075	10,031	14,081	14,450	15,398	13,774	13,619	14,099	14,386	13,723	12,458	8,447	171,886
1便当り乗車 人数(人)	3.8	4.0	4.3	4.4	6.0	6.2	6.6	5.9	5.9	6.1	6.2	5.9	5.4	3.6	5.3



令和2年度の利用者数は、令和元年度と比較すると大きく減少しており、

平成20年度以降で最も少ない年度となりました。



シオーネ

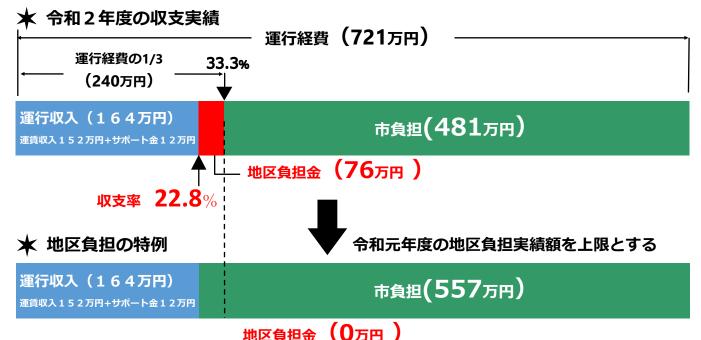
令和2年度の収支と地区負担金の特例措置

★ コミュニティ交通の大事なルール

●費用負担のルール 「1/3ルール」

本市では、「しおかぜ」などのコミュニティ交通を本格運行する際、運行経費の2/3までを市の負担の 上限とし、残りの1/3は運行収入(運賃収入、事業者等からのサポート金)、及び地区負担金で賄う こととしています。





PERSONAL COSTS

令和2年度の実績は、収支率が<u>22.8%</u>となり、地区負担金が760,000円発生することになります。

しかしながら、新型コロナの影響によって利用者が減少し、収支が悪化していると考えられますので、令和2年度の地区負担金につきましては、前年度の金額(O円)を上限とする特例を適用します。

しかし、今後の状況次第では運行内容について検討をすることになると思われます。

サポート金をいただいている事業者様
●木村内科医院●渡辺整形クリニック●田子の浦漁業協同組合ご協力ありがとうございます。

お知らせ



便利でお得な 市内共通

※ 1.000円で50円×22枚づづりも販売しています。

お問い合わせ

石川タクシー富士(株) TEL.0545-51-1111

詳しくはホームページへ! 富士市 しおかぜ

*乗り継ぎ割引券

「しおかぜ」と路線バスや他のコミュニティ交通(「みなバス」「うるおい等」)との乗り継ぎが

50円(小学生・障害者手帳所持者は**30**円)おトク! ※乗り継ぐ際は、運転士にお申出下さい。

*感染症予防について

しおかぜでは感染症予防対策として、運転士の体調管理や車内の消毒・換気等を実施しています。 皆さまにおかれましても、ご利用の際は、マスク着用などの咳エチケットの徹底や、手洗い、消毒など の感染拡大防止にご協力ください。

また、体調不良の際はご利用を控えていただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】 富士市都市計画課 公共交通推進担当

電話:55-2904 FAX:51-0475 メール:toshikei@div.city.fuji.shizuoka.jp